

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査では、国語・算数の全ての設問において全国の平均を上回る正答率でした。また、無答率も全国と比較してほぼ全て下回っており、最後まであきらめずに取り組んでいることが分かります。特に、国語では、「話すこと・聞くこと」や「文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握すること」の正答率が高く、児童質問紙の内容「国語の勉強が好き」をはじめ、主体的に学習に取り組む態度に関する質問で肯定的な意見が多かったです。このことについては、本校の研究で取り組んでいる説明的文章の読解や対話的授業の成果だと考えられます。算数では、「資料を適切に読み取ること」の正答率が高く、資料を活用した考え方が定着していると考えられます。

質問紙調査の結果から、「家で計画を立てて勉強していますか」の設問では、平成31年以降の同一集団の経年変化の比較から、毎年上昇していることが分かりました。これは、自主学習の手引きを配付し、個人懇談等で、目的や意図・方法などを保護者に説明する取組や、それを受けての保護者から児童への声かけ、また、模範となる自主学習のノートなどを掲示することによって児童の意欲・関心を喚起した成果であると考えられます。

#### 課題と対応

国語では「資料を見て、中心となる語や文を見つけて要約する」問題をはじめとして、記述式の正答率が他の問題と比べて低く、課題がみられました。また算数でも他の問題と比べて正答率が低かったのは、立式の説明や、複数のデータを比較して述べるなどの記述式の問題でした。そこで、授業でお互いに自分の考えを説明し合ったり、字数制限やキーワードを使って文章を書いたりするなどの活動を取り入れた授業づくりを進めていきたいと思っています。

質問紙調査では、「コンピューターなどのICTをどの程度使用しましたか」の設問において、全国平均よりやや下回る回答率であったことから、授業場面と授業のねらいを考慮しながら、ICTを活用していけるように授業改善に努めていきたいと思っています。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

質問紙調査の結果から、朝食や睡眠、メディアコントロールなどの面から見て、規則正しい生活を送っている児童の多いことが分かりました。また、「計画を立てて勉強している」「1日に2時間以上勉強をしている」と答えた児童の割合が高く、家庭での学習習慣が身に付いていることが分かります。一方で、地域の行事には約40%の児童が「あまり参加していない」と回答していました。コロナ禍で祭りや集会などの行事が減少している影響もあり、前回の調査時よりも割合が増加しています。地域行事に興味や関心をもつことができるよう、引き続きご家庭で折に触れ話題に出していただき、地域とのつながりをさらに深めていただけるとありがたいです。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	物語文の読み取りのうち、登場人物の気持ちを叙述を基に読み取れている。
	社会	「学校のまわりの様子」「店で働く人々」について理解している。
	算数	加減乗除の計算について理解している。
	理科	「電気の通り道」について理解している。
	学習状況	家族で学校での出来事を話題にしている家庭が多い。
第5学年	国語	物語文の読み取りのうち、登場人物の気持ちを叙述を基に読み取れている。
	社会	「くらしをささえる水」について理解している。
	算数	いろいろな形について理解している。
	理科	一年間の植物の様子や動物のからだのつくりと運動についての用語について理解している。
	学習状況	メディアのコントロールができていない家庭が多い。

## 課題と対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	説明文の「段落相互の関係に着目しながら叙述を基に問題を提示する文を捉える」ことに課題がある。	国語については、朝学習や家庭学習でテーマを決めて調べたり、分類したりして慣用句などの言語事項に触れる機会を増やしていきたい。授業では「叙述を基に」読み取れることを意識した授業展開を行ってきたい。また、算数ではかさ、重さ、長さ、面積の単位を授業や生活の中で使う機会を意図的に設定し、定着させていきたい。どの教科においても、対話によって考えを深める授業を意識したい。正確に資料を読み取ったり活用したりして資料を基に考えて結論を導き、文章化してまとめていく体験を積ませたい。 学習状況については、家庭学習に取り組む時間の目安や内容を提示した手引きを配付し、呼びかけている。学習計画を立て、自主的に学習方法に取り組める内容を提示するなど、意欲が継続する内容になっているかの見直しを進めたい。
	社会	資料を正確に読み取ったり、複数の資料を比較したり関連させたりして読み取ることに課題がある。	
	算数	かさ、重さの単位換算に課題がある。	
	理科	実験や観察から分かった規則性や関係性を記述することに課題がある。	
	学習状況	学校の授業以外に、家庭学習に費やす時間が短い傾向がある。	
第5学年	国語	修飾・被修飾の関係や熟語の構成を理解することに課題がある。	国語においては、朝学習や家庭学習で文法の理解力を高める課題を繰り返し行い、定着を図りたい。熟語についても意味調べや確かめプリントなどを活用して、継続的に取り組みたい。どの教科においても、授業の終わりには「キーワードや資料との関連を念頭に〇字以内で書く」というまとめの習慣を付けさせていきたい。また理科や算数では「なぜ？」を大切にする授業を心がけたい。その事象はどうして起こるのか、根拠は何かを問う授業づくりを意識したい。 学習状況については、学力も高く家庭も協力的であるが、自分に自信がもてず、現状に満足していない傾向が見られる。行事や授業の中での頑張りや達成感を味わわせたり、道徳の授業で他者の存在価値に気付かせたりして自己肯定感を高めていきたい。
	社会	岡山県の土地の名称や人口の様子を理解することに課題がある。	
	算数	長さ・変わり方・割合のきまりを見つけたり、きまりを使って計算したりすることに課題がある。	
	理科	自然事象が起こる理由について説明することに課題がある。	
	学習状況	将来に夢や希望をもっている児童がやや少ない傾向がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

学校の宿題にきちんと取り組んでいる（与えられた課題をする）児童が多いことや、ゲームやインターネットをする時間が短いといったことから、保護者の方のご協力や家庭での学習習慣やメディア利用に関するルール作りが確立できていると感じます。一方で、学習したことを実生活や他教科の学習に生かしたり、課題を決めて自主学習に取り組んだりすることには課題があることが分かりました。予習や復習、自主学習について、自分で内容や時間配分の計画を立て、工夫している姿が見えたときは、しっかりと認めていただき、継続して取り組めるよう励ましていただければありがたいです。